

申込期間  
延長！

# カスハラで 悩まないために

～対応が困難な  
利用者や家族への対応～

## 居宅介護支援事業所 管理者対象研修

講師 **井上 果子**氏

(横浜国立大学教授(博士)、臨床心理士・公認心理師、  
こころの健康相談室『ふおーえむ』相談員)

日時 **令和7年2月14日(金)**

**13時30分～16時**

会場 **川崎市総合福祉センター** (エポックなかはら)  
5階ボランティア交流室

定員 **20名** (申込多数の場合抽選となります)

対象 **川崎市内の居宅介護支援事業所に勤務する管理者**  
内容 **理論を学び、事例検討を行います。**

申込方法 **左下の「申込フォーム」からお申込みください。**

申込締切 **令和7年1月31日(金) 10時**

※ 事例提出にご協力をお願いします。

※申込時に受付完了のメールが届いているか必ず確認してください。メールが届かない場合、受付ができていない可能性がありますのでご注意ください。

また、フォームからのお申込みが難しい場合は別途、川崎市福祉人材バンク(Tel: 739-8726)までご相談ください。

※フォーム申込者には締切後、抽選結果をメールにてご連絡いたします。

申込  
フォー  
ム



## 研修内容

対人援助職であるケアマネージャーの皆様は、様々な人間関係で悩んだり、傷ついたりしていませんか？サービスの利用者やその家族、上司や同僚、部下等との関わりの中で「困ったなあ」と思ったとき、解決策を学びたいと思うことはありませんか。心の仕組みがわかると、困り感は減ります。自分の考え方や物の見方が少し変わると、相手のことが理解できたり、共感できる場合もあります。

この研修では、管理者の立場としてその対応方法を学び、問題の対応力UPを図ります。

### 《研修講師からメッセージ》

福祉人材バンクにおいて「心の相談室」を開設しています。

「心の相談室」では、相談に来られた方の職場で課題が発生し、その方が困ったり、悩んだりした時の「人間関係の伝え方」や「組織・集団への介入法」のノウハウをお伝えしています。

どの相談者も、仕事で関わっている方々(利用者さん、職場の上司や部下、同僚等)から様々な「感情」を向けられています。「良い感情」を向けられることが多いです。しかし、時には「悪い感情」を向けられることもあります。向けられた感情や態度によって、自身は複雑な思い(怒り、傷つき、ひるみ)を抱きます。相手が向けてくる感情は、何らかの〈サイン〉です。このサインの意味を専門的に学ぶことは、何かと役立ちます。

「心の相談室」では「精神分析学」の視点から、理不尽な攻撃や不適切な感情を向けてくる「人々」の「心の状態」や「関わり方」を説明し「改善」に導く糸口をお伝えしています。

人間関係で困ったときは、ぜひ「心の相談室」にお越しください。

### 《会場案内》

川崎市総合福祉センター  
(エポックなかはら)  
5階ボランティア交流室  
JR南武線 武蔵中原駅徒歩1分

### 《問合せ先》

川崎市福祉人材バンク  
電話 : 044-739-8726  
メール : jinzai-kensyu@csw-kawasaki.or.jp  
ホームページ  
<https://kawasaki-jinzaibank.jp>

人材バンク  
Instagram

